



河原町八条あたり  
営業時間、  
定休日とおぼちゃんの  
気分次第

常習者は名乗り出る  
**ディープ京都の隠れ味!?**

ホットケーキとも、どら焼きの皮ともつかないこの商品名はどうやら「丸」。店主のおぼちゃんの手により炭火で焼かれる丸は、怪しい照りと甘い香りを放出し、強度のもっちり感がウリ。この菓手にヒマラヤより高い誇りを持つおぼちゃん、この味を知らない者にもぐりの汚名を着せる猛者。他にも丸に生クリームを挟んで二つに折った「三角」や、丸に更に火を通し固く焼いた「固焼き」が世間をじゃわ〜り侵食中。

炭火焼マル店

オドロキ、モモノキ  
めぐすりの木?

詳しい場所をここで明かすことはできません。偶然発見したら、お好み焼き店の客に成りすまし、不意に聞いてみるのもよろしいかと...

**めぐすりの木**

おもしろいもん



「めぐすりの木」有ます。薬店なのにお好み焼き店を併設、なんて強引な経営術を展開する店先でそんな貼り紙を発見。想像力をフル稼働すれども、脳裏に浮かぶのはロクト目薬が枝にぶら下がる図止まり。突撃あるのみ!と至極地味&ミニマムな薬店の方へ。程なくお好み焼き店の方から店主登場。何でもそれは、古より煎じて飲めば目に効くとされる漢方薬らしく、見た目は桃の木? いいから見せてめぐすりの木。え? こ、小間切れやん...オーマイガツ!!



今日の  
**オレが甘かった**

映林的  
映画の味



「レイジングブル」で太った前前のスリムな!!  
ボ、ニコが、見れる映画だし、かもモヒカ。おもしろい街を一周するために、街は赤々したのか? なんて、不思議な行動をたのしんでます...  
「トリス」が面白い...  
「トリス」が面白い...  
「トリス」が面白い...



ハヤシチサコ・無類の映画好きのイラストレーターにしてグラフィックデザイナー。「Club Fame」時代には、彼女のデザインが表紙を飾ったこともあり。編集部部の熱望により本誌への登場と相成った。

ココは出水のお湯処龍宮城がありました  
今日の銭湯 **龍宮温泉**

極楽銭湯  
アワ〜

先代譲りのアイディア  
光るオモロ系銭湯



昔から地下水が大量に湧き出ることから出水と呼ばれていたこのお湯。龍宮温泉では今でもその地下水を100%利用しているんです。



やっぱり龍宮温泉だからカメ?の問いに「単なる子供の元ペットですわ」とあっさり。男湯脱衣場にカメの「坊ちゃん」は暮らす



その「龍宮」という響きにそっくりで、やって来た龍宮温泉。ひとたび浴場に足を踏み入れれば、ジワリ笑いがかみ上げる。浴場に入ると真正面のサウナ入口には「本日音楽・歌謡曲」と書かれており、実際には下歌謡の世界。左に目をやれば、ふくらばきや足裏に湯の噴射によって好刺激を与える「龍宮うず潮」と名付けられた盛り風呂が。この渦が鳴門の渦みたいでしょ?と得意気に語る三代目ご主人。サウナのBGMも盛り風呂も、元は先代のアイディアから始まったことらしいが、元祖うず潮に自力で噴出口を付けて、ハイパーうず潮状態にしたのは今のご主人。加えて、龍宮温泉HPも開設。今の若者は銭湯の入り方がわからないという事態を重く見て、「銭湯入り方マニュアル」までも公開予定。ご主人のクールな裏に潜む熱き銭湯魂と同じく、メインのお風呂の温度はやや熱めの4度。乙姫様は不在ながら、気分爽快な平成の龍宮城バンサイ!

丸太町通  
千本通  
御池通

**龍宮温泉**  
りゅうぐうおんせん  
京都市上京区千本丸太町  
一筋下ル東へ100m  
075-841-8886  
15:00~24:00/木休

パラスと  
ロコミ  
その3  
モシヤモシヤと試食中、「正統、美味しい?」と聞かれ、「イエス!!」